



Chiba Prefectural
University Of
Health Sciences



2025

あなたの夢を、保健医療の未来に繋げる

千葉県立保健医療大学



Philosophy

大学の理念・目的

千葉県立保健医療大学は、保健医療に関わる優れた専門的知識及び技術を教授研究し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域社会に貢献し、保健医療の国際化に対応できる人材を育成するとともに、研究成果を地域に還元することにより、県民の保健医療の向上に寄与します。

高い倫理観と
豊かな人間性を持つた
人材の育成

健康づくりなどの
保健医療に関わる
すぐれた
専門職の育成

地域社会に
貢献し、保健医療の
国際化に対応できる
人材の育成

県の
健康づくり政策の
シンクタンク機能

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

I 倫理観とプロフェッショナリズム

本学学生は、卒業時に倫理的な原則を遵守し、専門職としての責務をはたすことができる。

II コミュニケーション能力

本学学生は、卒業時に対象者とそれを支える人、保健・医療・教育・福祉職に対してお互いの立場を尊重した人間関係を構築し、生き生きとしたコミュニケーションをとることができる。

III 実践に必要な知識

本学学生は、卒業時に高い教養を身につけ、専門領域の実践に必要な知識を有し、それを健康づくりの支援に活用することができる。

IV 健康づくりの実践

本学学生は、卒業時に個人・家族・地域に対し健康的またはその人らしい生活を送るために問題解決と健康増進に向けて、根拠に基づいた適切で有効な健康づくりの支援を提供できる。

V 健康づくりの環境の整備・改善

本学学生は、卒業時に人々の健康的またはその人らしい生活を送るための問題解決と健康増進に向けて、健康を志向する地域環境（人・物・制度）の整備・改善に努めることができる。

VI 多職種との協働

本学学生は、卒業時に対象者を中心とした安全で質の高い保健・医療・福祉を実践するために、自身の役割を認識し、多職種との相互理解を深めながら行動することができる。

VII 生涯にわたる探究心と自己研鑽

本学学生は、卒業時に論理的思考による探究心を身につけ、自己研鑽に励み、自己および専門職として生涯にわたり成長できる資質を示すことができる。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める学生像

千葉県立保健医療大学は、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域社会に貢献し、保健医療の国際化に対応できる人材を育成します。本学のカリキュラムを履修することで学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に示された能力を卒業時に発揮できる以下の素养を有する学生を求めます。

① 基礎的な知識、技能

② 論理的思考力、状況に応じた判断力、自らの考えをまとめて伝えられる表現力

③ 保健医療者を目指す者としての適性
・人間性、コミュニケーション能力
・協働、責任感、地域貢献
・主体性、探求心

2 選抜方法

入学試験では、基礎的な知識、技能、思考力、判断力、表現力は主に大学入学共通テスト、小論文、面接等で評価します。保健医療者を目指す者としての適性は主に面接、調査書等で評価します。

3 入学定員（一般選抜・特別選抜）

看護学科	※3年次編入学の定員は10名以内	80名
栄養学科		25名
歯科衛生学科		25名
リハビリテーション学科	理学療法学専攻	25名
リハビリテーション学科	作業療法学専攻	25名

Message



専門性を生かした 健康づくりプロフェッショナルの育成

千葉県立保健医療大学は30年を超える歴史を持った千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を統合し、1学部4学科2専攻：看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）、2キャンパス、定員740名の4年生大学として開設された千葉県唯一の県立大学です。2019年に創立10周年を迎えた若い大学です。本学は少数精銳主義で将来の健康長寿社会の創生に寄与できる保健医療専門職（健康づくりプロフェッショナル）の育成を目指し、最良の教育と教育環境を提供します。教職員一同は皆さんの目標達成に向かって、一丸となって応援いたします。

千葉県立保健医療大学 学長 龍野 一郎

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

教育理念・学部の目的に基づき、ディプロマ・ポリシーを達成するために、以下の方針を基本に据え、カリキュラム(教育課程)を編成する。

1 高い倫理観と豊かな人間性を養うとともに、専門分野における知識・技術に加え、関連分野の理解を深めることを可能とする系統的で統合性のある編成とする。

2 「特色科目」、「一般教養科目」、「保健医療基礎科目」、「専門科目」の4つの基本的枠組みから構成し、講義、演習、実験・実習を効果的に組合せて行う。

保健医療基礎科目

人間のこころと身体
健康と保健医療システム

一般教養科目

人間理解群 生活と環境群
情報理解群 外国語群

特色科目

体験ゼミナール
千葉県の健康づくり
専門職間の連携活動論
社会実習

専門科目

講義、演習、実験・実習を組み合わせた
実践力重視のプログラム

3

「特色科目」は、学科の枠を超えたチーム活動を通じて学ぶ、本学独自の科目である。千葉県民の多様な生活と価値観を体験的に学び、千葉県の保健医療福祉施策や実践活動を理解し、多職種連携による保健医療の実践力を修得することを目的とした科目を段階的に配置する。

4

「一般教養科目」は、人間や社会を総合的に理解する幅広い教養と知識を身につけ、科学的根拠に基づいた的確な判断や創造的に課題を発見し解決するための汎用的技能を身につけ、多様な人々との相互理解を築くための総合的な力を育成することを目的とした科目を配置する。

5

「保健医療基礎科目」は、保健医療専門職として求められる基礎的な知識・技術・態度を学び、その後のより専門的・体系的な学習内容につなげることを目的とした科目を配置する。

6

「特色科目」、「一般教養科目」、「保健医療基礎科目」いずれも、他学科・専攻の学生との交流が可能になるよう科目名称を統一し、一緒に受講できるように配置する。

7

「専門科目」は、各学科・専攻の専門分野に関して科学的根拠に基づく専門的知識と実践技術を段階的に学び、これらを統合して活用する力を育むとともに、生涯を通じて自己研鑽する力を育むことを目的とした科目を配置する。

8

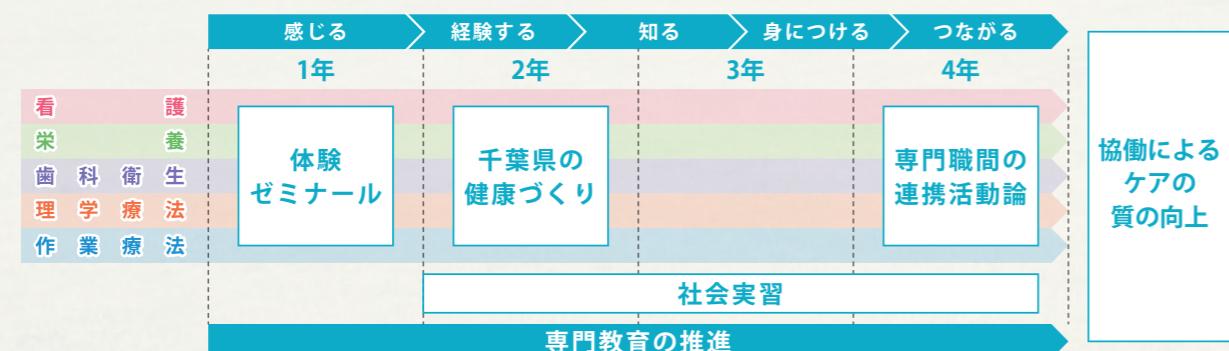
常に上記の各項目の点検を怠ることなくカリキュラムを運営する。

Chiba Prefectural University Of

Health Sciences

特色科目

特色科目とは、学科・専攻の枠を超えたチーム活動で学科・専攻間の相互理解を深めあう本学独自の科目群です。以下の4科目で構成されます。



■ 体験ゼミナール

「体験ゼミナール」は、学科混成チームで地域の人々が主体となって活動する場に出向き、人々と交流を図ることで地域特性と多様な生活を学び、あわせて、学科・専攻間の相互理解を深める姿勢を身につけます。

■ 千葉県の健康づくり

「千葉県の健康づくり」は、専門職や住民の方々から、千葉県の健康づくり施策や地域的または国際的な交流、支援等について学び、学科混成グループで千葉県の健康づくりの課題の解決策を検討・発表します。

■ 専門職間の連携活動論

「専門職間の連携活動論」は、医療者から専門職連携の実際及び理論を学び、模擬患者に対して、学科混成チームで、互いの専門性を活かしたケア計画・退院計画を作成・発表します。

■ 社会実習(ボランティア活動)

「社会実習(ボランティア活動)」は、保健医療専門職が企画運営する地域での保健医療サービスにボランティアとして参加し、体験を基に自らが目指す専門職の在り方等を活動報告書としてまとめます。

学生支援

学生ひとりひとりの充実した学生生活のために

本学の強みは学生と教職員の距離が近いこと!
その強みを生かしてきめ細やかに学生支援を行っています!

修学支援

- 学内の修学環境を適切に整えます。
- クラス担任が学生個人の修学状況に合わせてサポートします。
- 奨学金制度や授業料減免制度等による経済的支援を行います。

学生生活支援

- 将来、保健医療専門職に就く者として、自身の健康を主体的に管理できる意識を育みます。
- 学生生活の悩みはクラス担任、カウンセラー等が親身に対応します。
- 学生の課外活動を支援します。

進路支援

- 主体的な進路選択のため、進路ガイドブックやセミナー等により進路情報を提供します。
- 進路希望に沿って教員が専門職の立場からアドバイスします。
- 丁寧な国家試験受験指導を行います。

学生生活への全体的な満足度

74.8%

※2023年度の卒業生を対象とした「卒業時アンケート」より





Department of Nursing

思いやりをもって人間のこころと身体をささえる看護を

1年次

幅広い教養と看護の基礎を学びます
一般教養、保健医療分野、基礎医学等の幅広い知識を学びます。また、看護学への関心を高め、学習の動機付けとなる入門実習や、看護の基本的な技術を学びます。

2年次

看護職としての基礎を身につけます
看護技術の学習を深めます。また、病態学や倫理観を学び、患者さんを受け持つ臨地実習を行います。さらに成人・高齢者・小児・母性・精神・在宅・地域看護学等の各領域における基盤となる考え方や方法を学びます。

3年次

看護職としての専門性と実践力を高めます
各専門領域の看護方法についてさらに学びを深めます。後期からは急性期・慢性期・地域・精神・在宅・高齢者・小児・母性といった各領域別の臨地実習が展開され、対象に合わせた個別性のある看護実践について学びます。

4年次

思考力・実践力をさらに磨きます
チーム医療・他職種連携・リーダーシップ等、より発展的な学習や既存の知識・技術を統合し実践力を向上させる実習を行います。さらに、看護研究をとおして思考力を磨き、専門職としての自身の課題と目標を見出します。



取得資格

・看護師 国家試験受験資格 ・保健師 国家試験受験資格 ・助産師 国家試験受験資格（選択）

実践力重視の教育プログラム

- ・豊富な臨地実習を兼ね備え、少人数グループによるきめ細やかな指導を行います。
- ・実務経験豊かな教員が多彩な学内演習を行います。
- ・ポートフォリオによる積み重ね学習を行います。

チーム医療を担う姿勢の涵養

- ・学科の枠を超えて、保健医療従事者を目指す仲間とともに連携・協働の姿勢と責任感を培います。

生涯にわたるキャリア発達支援

- ・千葉県内の看護職の生涯学習拠点、保健・医療・福祉サービスの質向上のための連携拠点として生涯にわたるキャリア発達を支援します。

地域に根ざした看護職養成

- ・地域の人々の生活・健康・価値観に基づいた看護の学習を行います。
- ・県内保健医療機関に就職した卒業生とのネットワークがあります。

伝統に支えられた新しい看護教育

- ・衛生短期大学時代からの40年間の実績と県内で活躍する先輩たちに支えられています。
- ・多様な実務経験と教育経験をもつ教授陣が学習をサポートします。



大学では、保健師の役割、多職種連携の重要性など様々なことを学びました。また実習では、保健師が住民の思いや状況に合わせて支援を行う様子を実際に見て、住民に寄り添った支援の大切さを実感しました。その大学での学びが業務を行う上で活かされています。

授業や実習では技術、知識の習得だけでなく、根拠を大切にしながら学ぶことができ、現場でも看護ケアを提供する上で役立っています。今でも根拠を考えながら学習、実践する習慣が身に付いており、大学での学びが自分自身の看護の基盤になっていると感じます。

卒業生の主な活躍の場

県内医療機関・自治体: 千葉県がんセンター・総合救急災害医療センター / 千葉市立海浜病院・青葉病院 / 千葉県千葉リハビリテーションセンター / 東京歯科大学市川総合病院 / 千葉大学医学部附属病院 / 千葉県・千葉市・船橋市・柏市など
千葉県外医療機関・自治体: 東京医科歯科大学病院 / 虎の門病院 / 慶應義塾大学病院 / 東京都 / 特別区（東京23区）など
進学 : 千葉大学大学院 / 聖路加国際大学大学院 / 順天堂大学大学院 / 新潟大学養護教諭特別別科

アドミッションポリシー

看護を通して社会に貢献する意欲がある人	人々の生活や生き様に強い関心を持ち、相手の立場に立って考えることができる人	知的好奇心が旺盛で探求心がある人	幅広い基礎学力を持つ、論理的・客観的に考える力を持つ人	自己を表現する力を持つ人
1	2	3	4	5



Department of Nutrition

- 1年次
- 2年次
- 3年次
- 4年次

主体的に学ぶ基礎を身につけます

幅広い教養と食品の調理など管理栄養士の専門的基礎知識と技術を、講義や実験・実習で学びます。管理栄養士導入教育では、管理栄養士の活動と役割を学び、専門職を目指す気持ちを高めます。

保健医療専門職の基礎を身につけます

保健医療の制度や仕組みを学び、栄養・食と社会との関わりを理解します。栄養素の代謝や機能を実験を通じて学び、ライフステージや、疾病を有する方に応じた栄養学について、専門領域ごとに基礎を身につけます。

専門性、実践力を高めます

より専門性の高い校内実習で、実践力を高めます。100 食の大量調理や疾病者を想定して栄養指導内容を検討します。臨地実習では、県内の医療機関、学校、福祉施設、保健所、保健センター等で、栄養管理の実践を学びます。

より実践的な専門性と応用力を磨きます

学科横断的な授業で、多職種連携を学びます。さらに、卒業研究を通じて、問題解決能力や科学的・論理的思考を養います。栄養教諭課程履修者は、教育実習を通じて、実際の教育現場で教員としての必要な能力を養います。



臨床実習先

- ・病院等医療機関
- ・高齢者施設、保育所、小中学校、学教給食センター、事業所
- ・保健所、保健センター

取得資格

- ・栄養士免許
- ・管理栄養士 国家試験受験資格
- ・食品衛生管理者（任用資格）
- ・食品衛生監視員（任用資格）
- ・栄養教諭一種免許（選択）

きめ細やかな教育体制

- ・1学年25名の少人数クラスで、一人ひとりへのきめ細やかな教育を行います。

学生支援体制

- ・学年ごとの担任、副担任が面談等を通じて学生生活をサポートします。
- ・進路支援担当教員を中心に、書類作成や面接練習などのサポートをします。
- ・対策講座や模擬試験、個別学習相談により管理栄養士国家試験の受験をサポートします。

地域に根ざした実習体制

- ・県内の医療機関、学校、自治体等の協力のもと、地域に根ざした学外での実習を行います。
- ・県内保健医療・教育機関に就職した卒業生とのネットワークをいかした実習を行います。

伝統に支えられた管理栄養士養成

- ・前身の栄養専門学院、衛生短期大学で培った70年以上にわたる栄養士教育を礎に、社会に貢献できる管理栄養士を養成します。



卒業生からの
メッセージ

2017年卒
菊池 夏希さん
千葉県病院局
千葉県がんセンター
管理栄養士



卒業生からの
メッセージ

2022年卒
木内佳奈子さん
株式会社千葉薬品
管理栄養士

アドミッションポリシー

- | | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 管理栄養士の国家資格の取得を前提目標として学ぶ意欲を持つ人 | 2 倫理的な原則を遵守し、専門職としての責務を果たすことができる人 | 3 科学的な裏づけで得られた専門的な知識・技能を活用して健康づくりに貢献できる人 | 4 多職種との相互理解を深めながらコミュニケーションや行動ができる人 | 5 個人・家族・地域社会・国際社会への貢献や生涯にわたる自己研鑽ができる人 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|---------------------------------------|

- 卒業生の主な活躍の場**
- 公務員：千葉県／千葉市／船橋市／柏市／木更津市／東京都など
医療機関：千葉県立病院／千葉大学医学部附属病院／（独）国立病院機構／（独）地域医療機能推進機構（JCHO）／千葉市立病院／君津中央病院／亀田総合病院など
企業：マルハニチロ（株）／（株）ギンビス／昭和産業（株）／（株）グリーンハウス／（株）千葉薬品など
その他：特別養護老人ホーム／保育所など
進学：京都大学大学院／静岡県立大学大学院など

主な業務は、担当店舗（約20店舗）のお客様の栄養相談です。体成分分析機等を用いた体組成の測定結果を基に、食事面からアドバイスしています。行政からの依頼で、地域住民を対象に低栄養予防の栄養講義を行う日もあります。継続的に支援する中で、減量に成功した、健診結果の数値が改善されたなどのお話を聞くと、とても嬉しい思います。



Department of Dental Hygiene

きめ細やかな指導体制

- 1学年25名の学生に対し、歯科衛生学科教員が学生の質問や相談に対応するためにオフィスアワーを設けています。

学生支援体制が整っている

- チューター制
1学年を学科教員2人でサポートします。
- 進路支援（就職・国家試験）
学科教員4人でサポートします。

実習設備が充実

- 口、歯の模型を装着できるマネキンや各種器械を装備した実習机が、学生1人に1台設置されています。
- 処置を行う各種器械を装備した歯科診療用チェアユニットが学生2人に1台設置されています。

学内に歯科診療室がある

- 学生実習施設としての機能を兼ね備えた歯科診療室を併設しているため、専任教員である歯科医師や歯科衛生士から直接、歯科衛生業務や歯科診療に関する指導を受けることができ、充実した臨床実習を行うことができます。

アドミッションポリシー

口腔の健康に深い関心を持ち、人々の健康増進に貢献したい人	豊かな人間性を備え、相手の気持ちを理解できる人	科学的な探求心をもち、自ら意欲的に取り組もうとする人	基礎学力があり、表現力が豊かで、自分の考えや意見を論理的に説明できる人	コミュニケーションを通じて人々と協調できる人
1	2	3	4	5

1年次

歯科衛生学の基礎を身につけます。

一般教養、保健医療基礎科目を通して、保健医療者に必要な基礎知識を学ぶとともに、歯科衛生学の基礎となる専門科目の学習や、歯科衛生士の業務についての能動学習早期体験を通して、歯科衛生学への関心を高めます。

2年次

歯科臨床知識と歯科衛生の基本を学びます

歯科治療に関する各分野のより専門的な学習を深めていくと共に、歯科保健指導演習といった実践的な学びをはじめとし、人々の全身・口腔の健康状態を把握し、適切な対応ができるための検査法や手技についても学びます。

3年次

演習や臨床実習を通じて技術を身につけます

これまでの学習を基に、歯科診療補助や歯科予防処置といった歯科衛生業務に必要な技術習得や、研究の基礎となる歯科衛生統計演習が展開されます。また、学内外の臨床実習を通じて、歯科衛生士業務の実際にについても学びます。

4年次

臨床・臨地実習主体で、実践力を高めます

学内の歯科診療室、病院、小学校、特別支援学校および市町村健康センターなどの実習を通じ、実践力を高めます。加えて、他職種と連携できる力の獲得を目指したり、卒業研究を通じて、問題提起・解決のための論理的思考や研究手法についても学びます。



臨床実習先

- 千葉県立保健医療大学歯科診療室
- 千葉県内歯科診療所
- 県内・県外病院
- 県内小学校、特別支援学校
- 県内市町村保健福祉／健康／保健センター
- 介護老人保健施設等

取得資格

- 歯科衛生士
- 国家試験受験資格



卒業生からのメッセージ

2015年卒 氏家 里実さん 鎌ヶ谷市役所 公務員

在学中に医療従事者を目指す学生同士で、学科を超えた授業をした経験が現在の仕事に役立っています。様々な立場の人が、それぞれの考え方を理解し合い協力することで、課題の早期解決やサービス向上につながることを大学で学ぶことができました。現在でもそのノウハウを生かし、乳幼児健診やフッ化物洗口等の事業を多職種の方々と協働し、歯と口の健康づくりを切り口に、“住民の方が幸せに暮らせるためのまち”を目指し働いています。

卒業生の主な活躍の場

- | | |
|-------|---|
| 診 療 所 | 県内外歯科診療所 |
| 病 院 | 済生会習志野病院 / 聖隸佐倉市民病院 / 船橋中央病院 / セコメディック病院 / 亀田総合病院 / 松戸市立総合医療センター / 千葉メディカルセンター / 東京歯科大学市川総合病院 / 杏林大学附属病院 / 日赤芳賀病院 / 昭和大学病院 / 東海大学病院など |
| 自 治 体 | 千葉市 / 東金市 / 山武市 / 鎌ヶ谷市 / 習志野市 / 石巻市 / 足立区 / 東京都など |
| 企 業 等 | 株式会社モリタ / 株式会社ヨシダ / 株式会社ジーク / ライオン歯科衛生研究所 / 千葉県歯科医師会など |
| 学 | 東京医科歯科大学大学院 / 徳島大学大学院 / 東北大学大学院 |



少人数制を生かした教育体制

- 1学年25名の少人数制であり、教員との距離が近い双方向性の授業展開によって、高い学習密度で確かな知識と技術を身につけることができます。

探求心と科学的思考力の育成

- ゼミ教員のサポートのもと、3年次から学生個々のテーマで卒業研究を計画・実施することにより、自分の興味を科学的に探究していきます。

高い国家試験合格率

- 国家試験合格率は常に全国平均を上回る高い水準にあります。

アドミッションポリシー

- | | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|-----------------------|--|--|
| 1 理学療法士の役割理解し、理学療法士となる明確な目的意識を有している人 | 2 理学療法学を学んでいくにあたって必要な基礎学力を有している人 | 3 自分の意見を適切な日本語で表現できる人 | 4 障害のある人に対しても、ない人に対しても、適切なコミュニケーション能力を有している人 | 5 保健医療福祉領域だけでなく広く社会に関心が高く、様々な問題に挑戦できる人 |
|--------------------------------------|----------------------------------|-----------------------|--|--|

千葉県内を中心とした実習体制

- 千葉県内の医療・介護施設とのネットワークを生かし、5期間ある臨床実習は基本的に全て自宅から通うことができる施設で行います。

伝統に支えられた理学療法士の養成

- 千葉県医療技術大学校時代から培った30年以上にわたる教育を礎に、社会に貢献できる人材を養成します。

専門職としての基礎を身につけます

一般教養を養うとともに、リハビリテーションや理学療法の概要について理解を深めます。また、ヒトの体の構造や機能、運動のメカニズムを学び、専門科目に向けて基礎を固めます。さらに、4日間の臨床実習で理学療法士が活躍する現場を見学し、将来像を描きます。

理学療法士としての基礎を身につけます

内科学、神経内科学、整形外科学といった医学的知識を広く学びます。また、対象者の運動機能を評価するための基本的技術を習得するとともに、運動療法学・物理療法学・日常生活活動学といった理学療法の基本的理論と技術について学びます。

理学療法士としての専門性と実践力を高めます

運動器障害・神経系障害・内部障害・老年期障害・発達障害・地域生活といった各分野における専門的な理学療法について学びます。基本的技術を身につけたうえで実施する4週間の臨床実習では、対象者の症状や理学療法を現場で見学・体験します。

実践力をさらに高め科学的思考力も磨きます

臨床実習により現場での経験を重ね、実践力を育みます。7週間×2回は医療機関での実習、1週間は訪問または通所リハビリテーションの見学を行います。さらに、卒業研究と並行して就職活動、そして国家試験対策を行います。



臨床実習先

- 大学病院
- 総合病院
- リハビリテーション病院
- 整形外科クリニック
- 介護老人保健施設（全て県内施設）

取得資格

- 理学療法士
- 国家試験受験資格



**卒業生からの
メッセージ**

2013年卒
堤 正裕 さん
船橋市立医療センター
理学療法士



**卒業生からの
メッセージ**

2019年卒
沖田 佳子 さん
元おゆみの中央病院
理学療法士

本専攻は25名と他大学と比べて少ない学生数なので、授業や実技練習では先生方との距離が近くて質問もしやすいですし、研究や試験対策も皆で一緒に取り組みながら大学生活を送ることができます。多くの経験をクラスメイトと密に分かち合えることがこの専攻の魅力の一つだと思います。

保医大は県内のネームバリューが大きいので、その分大学の名に恥じない行動をする意識が高まるようになります。クラスの人数は少なくても「やるときはやる」という人が多く、実習や国家試験前の大変なときもクラスメイトの努力を身近に感じるので、それが自分のやる気にも繋がります。

卒業生の主な活躍の場

- 医療機関**: 千葉県千葉リハビリテーションセンター / 千葉大学医学部附属病院 / 東京歯科大学市川総合病院 / 船橋総合病院 / 千葉メディカルセンター / 千葉西総合病院 / 東京湾岸リハビリテーション病院 / 君津中央病院 / 亀田総合病院 / 船橋整形外科病院 / 国保旭中央病院 / 新八千代病院 / 松戸整形外科病院 / 東京ベイ・浦安市川医療センター / 日本医科大学千葉北総病院など
- 進学**: 慶應義塾大学大学院 / 長崎大学大学院 / 埼玉県立大学大学院など



Department of Rehabilitation, Division of Occupational Therapy

きめ細やかな指導体制

- 1学年25名の少人数制で各学生の必要に応じた指導が受けられます。
- 各学年に担任教員を配置し、定期的な面談と適宜サポートを受けられます。

進路支援と国家試験対策

- 進路支援担当教員を中心に学生はいつでも就職活動の相談が受けられます。
- 全教員が国家試験対策を支援し、例年合格率は全国平均を上回る高い水準です。

アドミッションポリシー

対象者とそれを支える人、保健・医療・教育・福祉職に対してお互いの立場を尊重した人間関係を構築し、生き生きとしたコミュニケーションをとることを望んでいる人 **1**

個人・家族・地域が健康的またはその人らしい生活を送るために健康づくり支援を提供したいと思っている人 **2**

人々の健康的またはその人らしい生活を送るために問題解決と健康増進に向けて、健康を志向する地域環境（人・物・制度）の整備・改善に努めたいと思っている人 **3**

対象者を中心とした安全で質の高い保健・医療・福祉を実践するために、自身の役割を認識し、多職種との相互理解を深めながら行動する適正を持っている人 **4**

論理的思考による探求心を身につけ、自己研鑽に励み、倫理的な原則を遵守し、専門職としての責任を果たす適正を持っている人 **5**

1年次

幅広い一般教養と
専門職の基礎理論を学びます

臨床体験実習では作業療法士が働く臨床現場を見学し、作業療法の対象領域や役割を学びます。基礎作業療法学を通して、対象者にとって目的や価値を持つ「作業活動」を選択する基礎を養います。

2年次

疾患病理解し、
作業療法評価の知識と技術を学びます

作業運動学実習では、実験を通して人体の運動や作業活動について計測手法やメカニズムを理解します。身体障害・精神障害・発達障害・老年期障害における作業療法評価や専門的基礎知識と技術を身につけます。

3年次

演習・実習を通して
作業療法の実践的技術を学びます

学外実習により作業療法評価の過程を指導者のもと臨床現場で学びます。日常生活活動学、義肢装具学、地域社会参加支援学、作業療法研究法を通じて、専門的な知識と技術、幅広い思考力を養います。

4年次

臨床実習での実践と卒業研究を通して
科学的思考力を養います

学外実習を通して、作業療法の治療・指導・援助を経験します。地域作業療法学実習では、住み慣れた地域における生活支援を学びます。卒業研究では、論理的思考を養い、根拠に基づく作業療法の理解を深めます。



臨床実習先

- 総合病院
- リハビリテーション病院
- 精神科病院
- 介護老人保健施設
- 発達支援センター
- 就労移行支援事業所
- 福祉施設等

取得資格

- 作業療法士
- 国家試験受験資格



卒業生からの
メッセージ

2023年卒
桑内 遥花さん
おゆみの中央病院
作業療法士

保医大は、少人数ということもあり、クラスメイトや先生方との繋がりが深く、切磋琢磨しながら楽しく勉強ができる環境だと思います。また、県内に就職されている先輩方も多いため、就職活動や実習にも安心感があります。丁寧に指導してくださる先生方が多いため、様々なことを相談しやすい環境も特徴の一つだと思います。

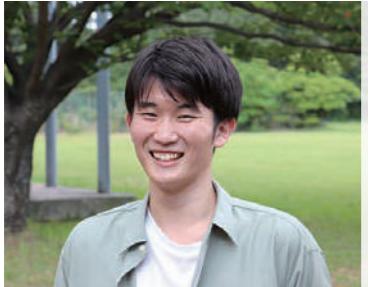


卒業生の主な活躍の場

- 医療機関・自治体：**千葉県千葉リハビリテーションセンター / 千葉大学医学部附属病院 / 千葉ろうさい病院 / 旭中央病院 / 船橋市立リハビリテーション病院 / 東京湾岸リハビリテーション病院 / 東葛病院 / 亀田メディカルセンター / 行徳総合病院 / 袖ヶ浦さつき台病院 / イムス佐原リハビリテーション病院 / おゆみの中央病院柏メンタルクリニック / ジェイコーカー千葉病院 / 石郷岡病院 / 木村病院 / 浦安市こども発達センターなど
- 企業：**有限会社総合リハビリ研究所など
- 学：**東京都立大学大学院など

Message

看護学科



在校生からの
メッセージ
3年生
内藏 聖矢 さん

看護師、保健師、課程選択で助産師の資格取得ができるカリキュラムにより、幅広い分野での実践において必要となる知識や技術、専門性を1年次から段階的に習得することができます。またスポーツや手話、ボランティアなどのサークル活動が行われており、色々な新しいことに挑戦することができて毎週の楽しみになっています！

私の1週間 4年生 大重 涼奈 さん



平日の放課後は課題に取り組み、アルバイトは土日に入れています。大学内の図書館には自習スペースのほかにグループワークが可能な自習室があり、友達と授業の復習や勉強方法の情報交換することで楽しく学ぶことができます。

1年次	月	火	水	木	金
I限	情報リテラシーⅠ		人体の構造と機能Ⅰ		人間関係論
II限	自習	化学	公衆衛生学Ⅰ		英会話
III限	生物学	自習		心理学	コミュニケーション理論と実際
IV限		微生物学Ⅰ		看護学入門	体験ゼミナール
V限	自習・課題				法学
放課後			サークル		



在校生からの
メッセージ
3年生
八島 佳穂 さん

全員が看護師と保健師の受験資格を取得できることが魅力の一つです。少人数なのでアットホームな雰囲気で先生との距離も近く、サポートも得られやすいことから自分の選択肢を広げることができます。他学科、地域の方々との交流により他職種や地域について学べるので、相手の立場に立って考える機会になっていると思います。



在校生からの
メッセージ
4年生
安部 美奈子 さん

クラスメイトや先生方との距離が近いため、意見交換しやすく切磋琢磨して学習できる環境が整っています。また、他学科との連携授業が多く取り入れられており、専門分野と紐付けて学べる事が本学の魅力です。人脉を広げ、自分のなりたい将来像を描きながら勉強に取り組むと、より充実した学生ライフを送ることができます！



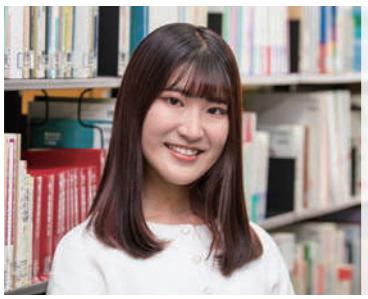
在校生からの
メッセージ
2年生
青砥 諒大 さん

大学内に実際の歯科診療室があり、歯科医師や歯科衛生士の先生方が、身近で演習や指導を受けることができます。また、1学年25名程度と少数なので、生徒内や先生方とコミュニケーションを取りやすく、楽しく真面目に専門性の高い授業を受けることができます。

歯科衛生学科

3年次	月	火	水	木	金
I限	地域歯科衛生演習	顎口腔リハビリテーション論	歯科統計演習	歯科矯正学	
II限	歯科衛生アセスメント論	歯科診療補助演習	自習	在宅歯科衛生管理論	
III限	社会保障・社会保険論			歯科予防処置演習	
IV限	自習	自習	自習	国際歯科衛生学	
V限	アルバイト	アルバイト	アルバイト	アルバイト	アルバイト
放課後					

栄養学科



在校生からの
メッセージ
3年生
綱川 実衣奈 さん

栄養学科は座学や実験、実習を通して、食について深く学べる環境が整っています。専門的な知識の習得やレポート作成など、大変と感じる事も多いですが、友人との協力、先生方からのご指導によって成長を実感することができ、充実した日々を送っています。また、他学科と交流する機会も多いため、学科を超えた仲間づくりができることも魅力です。



在校生からの
メッセージ
2年生
大貫 里花子 さん

栄養学科は食品に含まれる栄養成分や食品衛生管理など食に関する様々な内容を学ぶことができます。少人数だからこそクラスでの仲も深まり、実習や実験のレポートは皆で協力しながら進めることができます。また先生方との距離も近く、親身になってサポートしてくださるため、知識や技能を習得しやすい環境が整っています。

3年次	月	火	水	木	金
I限	食生活教育論	栄養ケアマネジメント論実習		栄養教育手法論	疫学・保健統計Ⅰ(基礎) / 疫学・保健統計Ⅱ(応用)
II限				給食経営管理実習	
III限	栄養教育論実習			栄養ケアマネジメント論	食育論Ⅰ(基礎)
IV限				公衆栄養学実習	
V限	特別支援教育論	教育の方法と技術		生徒指導論	応用栄養学実習



在校生からの
メッセージ
3年生
村田 帆南 さん

特に専門科目の授業では初めて知ることが多く大変な時もありますが、理学療法学専攻は25名と少人数制であるためクラス全員仲がよく、個性豊かな友人と共に日々切磋琢磨しています。また、他学年・他学科との交流も多いため、お互いに刺激を与え合いながら学生生活を送ることができ、他の医療職についての理解も深まります。



在校生からの
メッセージ
3年生
三須 こころ さん

少人数制のため学習面や生活面で先生方に質問や相談をしやすく、他学科と関わる授業も多いことが大学の特徴だと思います。また、サークルは学科・専攻や学年関係なく交流できるため、楽しながら仲を深められるだけでなく、先輩方に勉強などの疑問点について気軽に質問できる貴重な機会にもなっています。

リハビリテーション学科 理学療法学専攻



私の1週間 3年生 向後 薫 さん

2年次	月	火	水	木	金
I限	自習	理学療法評価学Ⅱ	保健医療福祉論Ⅰ	物理療法学	自習
II限	神経内科学各論	臨床運動学	精神神経科学各論	物理療法学演習	英語Ⅳ
III限	整形外科学各論		千葉県の健康づくり	日常生活活動学演習	
IV限	自習		人間工学	内科学各論	
V限	自習	臨床薬理学	自習	健康と運動	
放課後	習い事	習い事	課題	習い事	課題

Message



在校生からの
メッセージ

3年生
高橋 佑奈さん

本学では、「特色科目」において、千葉県の医療について学ぶことや、他学科との交流を深めることができます。作業療法学専攻では、1年次の臨床実習で実際の現場を見ることができるため、入学してすぐに将来作業療法士として働くイメージができます。また、レクリエーションや工作を通して「作業」を理解する授業があり、みんなで仲良く楽しみながら学びを深めています。

私の1週間 3年生 西澤 花鈴さん



2年次は実技形式の授業や専門的な授業も多く、実際の臨床場面をイメージしながら取り組むことができます。自習時間は課題に取り組んだり、友人との会話を楽しみながら過ごしています。

	月	火	水	木	金
I限	保健医療福祉論II		保健医療福祉論I		
II限	神経内科学各論		精神神経科学各論	高次神経機能 作業療法学	
III限	整形外科学各論	身体作業療法学 I 千葉県の健康づくり		内科学各論	
IV限			作業運動学実習		作業療法 ゼミナール A①
V限		老年期作業療法学	臨床薬理学		



在校生からの
メッセージ

3年生
吉田 歩未さん(右)
八島 由依さん(左)

本学では、他学科と合同で行う特色科目や早期からの実習カリキュラムがあるため、他の医療職の役割を学んだり、より多くの臨床経験を積むことができたりします。また、少人数のクラスなので、コミュニケーションが取りやすく、実習や試験などの大変なことも助け合いながら乗り越えられると確信しています。

在校生・教員からのメッセージ



学部長から
みなさんへ

学部長
佐藤 紀子

保健医療の専門職は、誰もが住み慣れた地域で自分らしい生活を続けていくように、様々な職種や立場の方たちと連携しながら人々の生活・健康を支えていくことが重要になります。本学は、4学科2専攻からなる健康づくりのプロフェッショナルを育成している大学であり、この強みを活かして、多職種との連携教育に力を入れて取り組んでいます。自分の専門性だけではなく、他の職種の理解を深めつつ、お互いに尊重し合えるコミュニケーションのとり方や問題解決していく力を身に着けます。本学で学び、地域で活躍できる保健医療専門職を目指してみませんか。



看護学科

看護学科長
河部 房子



栄養学科

栄養学科長
平岡 真実



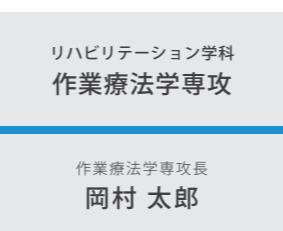
歯科衛生学科

歯科衛生学科長
酒巻 裕之



リハビリテーション学科
理学療法学専攻

理学療法学専攻長
堀本 佳誉



リハビリテーション学科
作業療法学専攻

作業療法学専攻長
岡村 太郎

看護学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、他職種と連携・協働しながらより良い看護を実践できる人材の育成をめざしています。確かな実践力を身につけるため、早期から臨地実習を取り入れ、学びの総仕上げとなる4年次総合実習まで、段階的・実践的なカリキュラムを編成しています。経験豊かな教員や熟練指導者等、多様な人々との出会いの中で深く学び、仲間と切磋琢磨し合える環境の中、私達は皆さんの夢の実現を応援します。

栄養とは生命活動の営みそのものです。多様化する社会において、多くの栄養問題が存在し、膨大な情報に惑わされることも珍しくありません。それらに立ちむかうには、自ら考え判断する基盤となる、幅広い教養と科学的根拠に基づく専門知識を学ぶことが求められます。本学科では、このような視点から管理栄養士養成を通じて、栄養や食の面から人々の健康維持や疾病予防に貢献できる、豊かな人間性をもった人材の育成を目指しています。

口の中が清潔で、「食べる」「話す」などの機能が健康であると、健やかに楽しく日常生活を送ることができます。歯科衛生士は口腔機能の評価から、専門的な口腔衛生管理を行ったり、口の機能訓練を行ったりするなど、業務範囲が広がっており、やりがいのある職種です。歯科衛生学科では、高い倫理観と豊かな人間性を有し、歯科保健医療の専門職として多職種と連携して、対象者に寄り添った貢献ができる歯科衛生士を目指します。

理学療法士の需要が高まり、対象となる疾患や職域が広がったことに伴い、より幅広く深い知識と技術が求められています。また、理学療法士の業務は、他職種と連携し知識技術を補完、共有するチームアプローチが基本であり、高いコミュニケーション能力が求められます。本専攻では、人間としての高い倫理観と豊かな人間性を備え、これらのニーズに対応するために学び、成長し続ける人材の育成を目指します。

「作業療法は、人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助である。作業とは、対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す。」と定義しています((一社)日本作業療法士協会)。本学では、対象者にとって必要とされる生活行為について考え、学び、対象者自身が主体的な人生を獲得できるようにサポートする作業療法士を育成しています。

年間行事

- | | |
|-----|------------------------------------|
| 4月 | ■ 入学式
■ 新入生ガイダンス
■ 前期授業開始 |
| 8月 | ■ 前期末試験
■ 夏季休業 |
| 9月 | ■ 夏季休業 |
| 10月 | ■ 後期授業開始
■ 大学祭(いずみ祭)
■ 開学記念日 |
| 12月 | ■ 冬季休業 |
| 1月 | ■ 冬季休業 |
| 2月 | ■ 後期末試験 |
| 3月 | ■ 卒業式
■ 春季休業 |

サークル

- けついFC(フットサル)
- HMR(バスケットボール)
- SetteVBC(バレーボール)
- saisaishi(バドミントン)
- 陸上
- MGN-session(軽音)
- シュワっち(手話)
- PANSY_z(ボランティア)
- たまごの会
(医学生ゼミナールに行く会の千葉支部)
- ちは食育応援隊
(千葉県民の健康を食の面から応援します)
- こどもボランティアつむぎ
- ハイキングサークル
- 山中寮夏期診療所ボランティア



ちは食育応援隊

Faculty Members / Areas of Expertise 教員紹介・専門分野

学長 龍野一郎：生活習慣病に立ち向かう
～肥満、そして糖尿病の医学～
副学長 大川由一（歯科衛生学科）
学部長 佐藤紀子（看護学科）

看護学科
教 授
河部房子（学科長）：看護学生と臨床看護師の教育支援
佐藤紀子（学部長）：地域で健康を支える仕組みを創り出す看護
石井邦子：妊娠・出産・育児や性に関する健康と看護
浅井美千代：慢性疾患者の自己管理支援
春日広美：在宅療養者と家族の生活を支える看護
市原真穂：医療依存度が高い子どもとその家族への看護
木内千晶：高齢者の回復期・慢性期の看護
神田みなみ：英語多読／保健医療職の英語
小宮浩美：人々の心の健康をより良くするための看護の研究
太和田暁之：内科学／腫瘍内科学／消化器内科学

准教授
雨宮有子：健康危機における保健活動／事例研究
細谷紀子：支え合える地域をつくる保健師の専門機能
川城由紀子：女性の健康に関する研究／看護教育
三枝香代子：重症外傷患者の生活再構築への支援
北川良子：妊娠・出産・育児に関する看護／助産師教育
今井宏美：人間工学に基づく看護技術教材の開発
田口智恵美：ICU看護師の臨床判断能力
西村宣子：看護の質を高め維持するためのマネジメント
金丸友：慢性期疾患をもつ子どもとその家族への支援

講 師
成玉恵：地域で活躍する看護職の活動
川村紀子：母子への看護と助産師の安全教育
富樫恵美子：個人の成長／チーム・組織の成長
加藤隆子：精神障害をもつ人と関わる看護師の教育・支援
大内美穂子：手術を受けるがん患者と家族への看護
佐伯恭子：いのちの終わりの看護と倫理
杉本健太郎：終末期を支える医療・福祉サービス
栗田和紀：生物の多様性・進化・分布
大塚知子：がん患者の心理的支援
渡辺健太郎：看護師や学生の教育・学習活動の支援

助 教
中山静和：発達障害を抱える子どもとその家族への支援
増田恵美：妊娠中や産後の母親と赤ちゃんの看護
坂本明子：心不全患者への生活調整支援・終末期看護
小林雅美：精神疾患をもつ方の退院支援に関する研究
東辻朝彦：デジタル技術を活用した高齢者への看護
松浦めぐみ：地域で暮らす医療的ケア児・者の移行期支援
仁井田友紀：看護学生の看護実践能力向上への教育支援
竹中奈々：周産期の死別・悲嘆／産後疲労
小布施未桂：高齢心不全患者への口から食べる支援
青木綾香：床ずれの発生・悪化予防の看護ケア

助 手 真田知子：慢性疾患をもつ患者への看護

栄養学科

教 授
平岡真実（学科長）：葉酸摂取と健康や疾病とのかかわり
細山康惠：脂質栄養と腎臓の超微細構造
菊池裕：医薬食の衛生化学的安全性確保に関する研究
加瀬政彦：人の体の構造とその動く仕組み
谷内洋子：若年女性のやせと健康障害
橋本和幸：学校における心理学的支援

准教授
荒井裕介：食事摂取状況の評価に関する研究
金澤匠：オートファジーの栄養・生理的制御
工藤美奈子：給食を通じライフステージの健康を支える
広川由子：戦後日本における英語教育の成立過程

講 師
鈴木亜夕帆：食品の調理変化、楽しい食育の研究
渡辺優奈：妊娠・授乳婦の食事と健康状態の関係

助 教
生魚薰：幼児期の栄養指導に関する研究
田村友峰子：フードサービスにおける品質管理
田中佑季：肢体不自由者の骨密度／食品の抗酸化能
大津佑太：青年期の食事パターン／農水産物の加工特性

教 授
酒巻裕之（学科長）：口腔外科：口を病む患者さんを手術中心に治療します
大川由一（副学長）：口腔衛生学（予防歯科学）／社会歯科学
島田美恵子：健康寿命を延伸する方法に関する研究
石川裕子：歯科衛生学／歯科衛生士教育
鈴鹿祐子：歯科診療補助・歯科予防処置に関すること

准教授
荒川真：むし歯や歯周病の予防、治療、疫学
佐々木みづほ：失った歯の治療／咀嚼機能の回復（歯科補綴学）

講 師
佐久間貴士：社会生活に与えているITのインパクト
中山紗都：全身の手術や治療にまつわる口腔ケア
松木千紗：歯科衛生士教育、歯科予防処置論

助 教
乗原涼子：スポーツ選手（愛好家含む）の口腔衛生管理

助 手 西村克枝：歯科診療補助、歯科保健指導

教 授
堀本佳詠（専攻長）：小児理学療法分野／目標指向型介入
大谷拓哉：運動学／動作解析
金子徹：脳卒中／痙攣／高次脳機能障害／骨関節疾患／高齢者医療

准教授
室井大佑：神経系障害理学療法／実験心理学
江戸優裕：運動器障害理学療法／バイオメカニクス

講 師 稲垣武：内部障害理学療法／肺高血圧症

助 教 坂崎純太郎：地域理学療法／高齢者の動作分析・知覚認知

教 授
岡村太郎（学科・専攻長）：精神障害分野・認知能力障害モデル
山本達也：脳神経内科／パーキンソン病・自律神経疾患
藤田佳男：身体障害分野・運動リハビリテーション

准教授
有川真弓：発達障害分野・特別支援教育の作業療法
松尾真輔：老年期分野：生活行為向上マネジメント

講 師 須藤崇行：老年期分野・高齢者の作業療法

助 教 成田悠哉：身体障害分野：高齢者の介護予防

リハビリテーション学科

リハビリテーション学科

リハビリテーション学科



Admissions Guide

入学案内

就職進学状況・国家試験合格率

令和7年度選抜の種類	
一般選抜	社会人特別選抜
試験日:令和7年2月25日(火)	試験日:令和6年11月16日(土)
学校推薦型選抜	編入学(3年次)
試験日:令和6年11月16日(土)	試験日:令和6年11月16日(土)
詳細は、本学ホームページの以下サイトに掲載されています。 https://pref.chiba.lg.jp/hoidai/nyushijoho/index.html	
	

過去の選抜状況

学科・専攻	年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		志願者数	最終合格者数	志願者数	最終合格者数	志願者数	最終合格者数
看護学科	221	86	197	86	211	88	
看護学科(3年次編入学)	15	0	10	0	9	1	
栄養学科	96	25	62	25	71	27	
歯科衛生学科	37	27	44	26	42	26	
リハビリテーション学科 理学療法学専攻	67	26	105	25	28	21	
リハビリテーション学科 作業療法学専攻	40	25	42	27	58	25	

奨学金

●日本学生支援機構奨学金(貸与型)

種類	貸与月額	
第一種奨学金 (無利子貸与)	自宅	20,000円、30,000円、45,000円から選択
	自宅外	20,000円、30,000円、40,000円、51,000円から選択
第二種奨学金 (有利子貸与)		20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から希望する額を選択

初年度納付金(令和6年度予定)

区分	金額	備考
入学料	282,000円	令和5年4月1日以前から本人又は配偶者若しくは1親等の直系尊属が引き続き千葉県内に住所を有する者。
	423,000円	上記以外の者。
授業料	535,800円	入学後の前期(5月末)・後期(10月末)の2回に分けて納付していただきます。

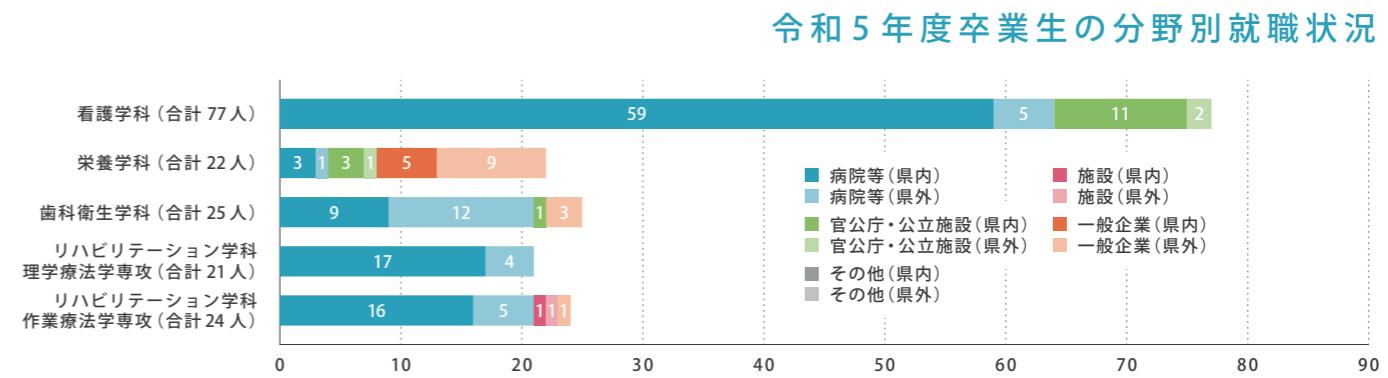
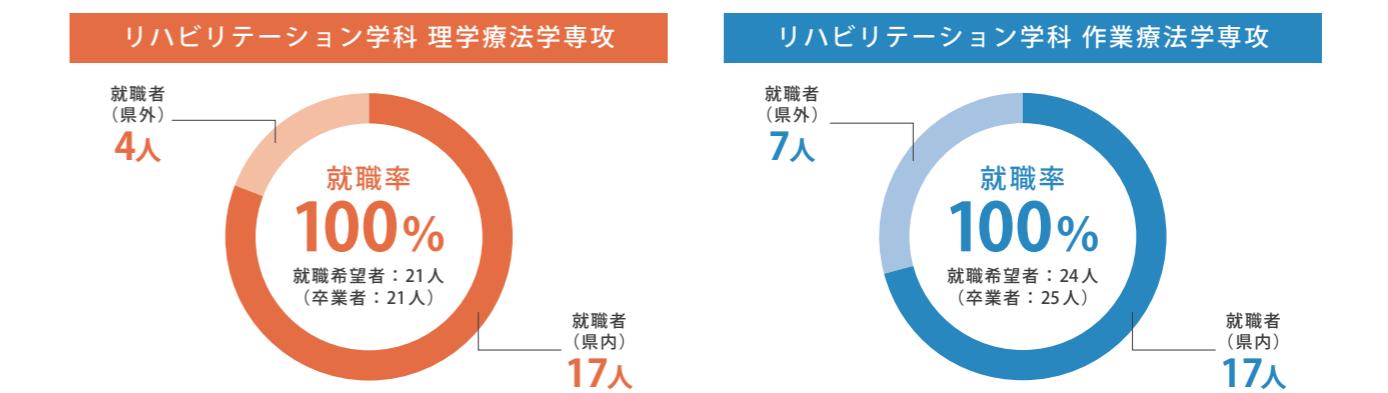
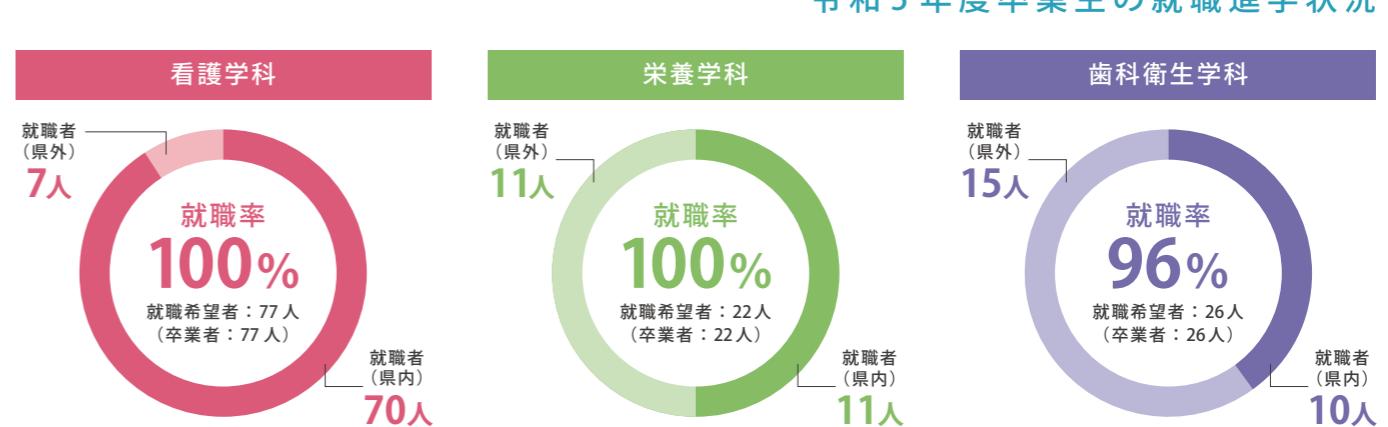
※この他にも、各地方自治体や各種団体等が行う奨学制度の募集連絡があった場合は、随時掲示により学生に通知します。

●日本学生支援機構奨学金(給付型)

給付月額	区分			
	第1区分	第2区分	第3区分	第4区分
自宅通学	29,200円(33,300円)	19,500円(22,200円)	9,800円(11,100円)	7,300円(8,400円)
自宅外通学	66,700円	44,500円	22,300円	16,700円

●千葉県保健師等修学資金(看護学科のみ対象)

種類	貸与月額
保健師等修学資金	16,000円
助産師等修学資金	16,000円
看護師等修学資金	16,000円



令和5年度国家試験合格率(新卒)

学科・専攻	職種	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	
				本学	全国
看護学科	保健師	77	77	100.0	97.7
	助産師	4	4	100.0	99.3
	看護師	77	77	100.0	93.2
栄養学科	管理栄養士	22	22	100.0	80.4
歯科衛生学科	歯科衛生士	26	26	100.0	95.1
リハビリテーション学科 理学療法学専攻	理学療法士	21	21	100.0	95.2
リハビリテーション学科 作業療法学専攻	作業療法士	25	24	96.0	91.3



幕張キャンパス



〒261-0014 千葉市美浜区若葉 2-10-1
看護学科・栄養学科・歯科衛生学科

ACCESS MAP



仁戸名キャンパス



〒260-0801 千葉市中央区仁戸名町 645-1
リハビリテーション学科* 理学療法学専攻
作業療法学専攻

ACCESS MAP



*リハビリテーション学科の学生においては、「特色科目」、「一般教養科目」、「保健医療基礎科目」は主に幕張キャンパスで履修し、「専門科目」は主に仁戸名キャンパスで履修します。
そのため、1年次は幕張キャンパスに通う日が多く、3・4年次になると仁戸名キャンパスに通う日が多くなります。

千葉県立保健医療大学

幕張キャンパス

043-296-2000

仁戸名キャンパス

043-305-2125

URL▶<https://www.pref.chiba.lg.jp/hoidai/>



2024.4